

## 次期国立大学法人宮城教育大学学長候補者選考結果概要

1. 平成29年6月26日（月） 学長選考会議（第2回）
  - (1) 学長選考会議において、「国立大学法人宮城教育大学学長候補者の公募について」（公募要領）を作成し、学内外に公募を行った。  
（公募期間：平成29年7月26日～平成29年9月26日）
  - (2) 公募の結果、次の2名について自薦及び推薦による応募があった。  
石澤 公明 氏（国立大学法人宮城教育大学総務担当理事・副学長）  
村松 隆 氏（国立大学法人宮城教育大学教授・  
教員キャリア研究機構長）  
（五十音順）
  
2. 平成29年10月17日（火） 学長選考会議（第4回）
  - (1) 学長選考会議において、応募のあった2名に対し、面接を実施した。
  - (2) 同会議において、応募書類及び面接等の結果により、次の2名を学長候補適任者とした。  
石澤 公明 氏（国立大学法人宮城教育大学総務担当理事・副学長）  
村松 隆 氏（国立大学法人宮城教育大学教授・  
教員キャリア研究機構長）  
（五十音順）
  - (3) 同会議において、学長候補適任者への質問書を作成した。  
（10月17日送付、締め切り：10月24日）
  
3. 平成29年10月25日（水）

学長選考等規程第7条第2項該当者（意向聴取対象者）に、「学長候補適任者の抱負を聞く機会」及び「意向聴取」の実施について周知した。

その際、学長候補適任者から提出された次の書類を添付した。

添付書類

  - 履歴書（同意書）
  - 業績概要
  - 推薦理由書
  - 所信
  - 質問書及び回答書

なお、業績については意向聴取対象者が閲覧できるようにした。
  
4. 平成29年11月1日（水）

学長選考等規程第7条第2項該当者（意向聴取対象者）に対し、学長候補適任者の抱負を聞く機会を実施した。
  
5. 平成29年11月13日（月）及び14日（火）

意向聴取対象者による意向聴取（投票）を実施した。
  
6. 平成29年11月14日（火）

意向聴取（投票）の開票を行った。

7. 平成29年11月28日（火） 学長選考会議（第5回）

(1) 学長選考会議において、村松 隆 氏を次期学長候補者に決定した。

(選考理由)

学長選考会議は、石澤公明 氏、村松隆 氏の両学長候補適任者について、学長選考規程第4条の定めるところにより慎重に検討を進めた。特に、本学は教員養成分野における広域拠点型大学として、優れた資質・能力を有する教員の養成に責任を負うとのミッションにしたがい、第3期中期目標・中期計画を確実に実行していくことが求められるため、学長選考等規程第9条にもとづく審査結果、第10条による所信等をもとに、第11条による意向聴取の結果も参考にしつつ率直な意見交換を行なった。

その結果、村松隆 氏を学長候補者とすることを決定した。

その主たる理由として、村松隆 氏は、教員キャリア研究機構の構想に尽力されたほか、教職大学院の安定的運営に寄与された実績に鑑み、本学の確かな現状認識にもとづく大学運営の展望、改革に向けての強い意欲、財政基盤を固めつつ教育研究活動をより活発化しようとするリーダーとしての資質を有することが総合的に判断されたことによる。